

教育研究科教科教育専攻社会科教育コース

昭和56年度修了生修士論文一覧

1. 日本史教育における歴史学の成果活用に関する一考察
— 戦国時代を例として — …………… 市川 隆久
2. LANDSAT 画像の教材開発およびその地理教育における
授業効果 …………… 梅内 康博
3. 日本史教育と民俗学
— 「総合的文化史」教育への一試論 — …………… 川原 尚子
4. 「現代社会」における「青年と自己探究」の取扱い …………… 熊倉 久仁子
5. 「現代社会の捉え方」に関する一考察
— 「現代社会」の実際の指導のための基礎作業として — …… 後藤 忠司
6. 公的分野における「日本文化」学習に関する一考察
— 「日本人論の流行」を手がかりにして — …………… 田辺 正一
7. イギリスのサンプルスタディを使った中学校社会科地理
的分野の授業に関する研究 …………… 新納 雅樹
8. 戦後日本における歴史教育論の展開 …………… 松浦 利隆
9. フランスの教育改革
— 1968年の「五月危機」との関連において — …………… 矢野 重喜
10. 社会科教育における基本的人権の取扱い
— 戦後の変遷と今日的課題 — …………… 山倉 和正
11. 我が国の公民科教育に関する史的一考察
— その成立から『公民教師用書』まで — …………… 和田 英夫
12. 日本史教育における考古学領域の研究
— 高校日本史の考古学領域の扱いを中心として — …………… 高崎 光司

13. 児童・生徒の知覚環境の発達に関する基礎的研究
 — 熊本県阿蘇カルデラ内の小・中学生の場合 — …………… 寺 本 潔
14. 世界史における文化圏学習のとり扱いについて
 — 東南アジアを中心として — …………… 松 岡 利 幸
15. 三沢勝衛の地理教育論に関する一考察
 — 反知識注入主義の立場に立つ地理教育の意義 — …………… 松 永 陽 子
16. 世界史教科書にみるアジア認識の変遷 …………… 宮 園 衛

昭和57年度役員

会 長 朝倉隆太郎(筑波大教育学系)

副 会 長 長瀬 守(筑波大歴史人類学系)

評 議 員 飯島睦子(東京・入谷中学) 大森正(東洋
 大学) 熊倉久仁子(栃木・壬生中) 後藤忠司(兵庫・
 北須磨高) 高山次嘉(新潟大学) 戸田泰(筑波大学)
 中村八朗(筑波大学) 二谷貞夫(筑波大学) 古山良
 平(東京・小金井北高) 別府淳夫(筑波大学) 三浦
 軍三(東京学芸大学) 横山十四男(筑波大学)

会計監査 小山 保郎(国学院栃木短大)
 藤沢 法暎(金沢大学)

幹 事 横山十四男, 大森正, 江口勇治, 二谷貞夫,
 沢沢文隆, 森茂岳雄, 大友秀明, 木山徹哉, 藤井千春,
 角海紀雄